



特別企画展
**吉祥寺と
成蹊の
100年**

～写真と古地図で振り返るその歩み～



■ 開催期間 ■

2018年10月1日(月)より1年間(予定)

■ 会場 ■

成蹊学園史料館

1階 企画展示室 | 入場無料

■ 開館時間 ■

月～金 9:30～16:30

■ 休館日 ■

土・日・祝日および学園の定める休業日

詳細は学園史料館HPの開館カレンダーをご確認ください
<https://www.seikei.ac.jp/gakuen/archive/>



吉祥寺と成蹊の100年～写真と古地図で振り返るその歩み～

1924(大正13)年3月末、成蹊学園は池袋から吉祥寺の新校地へ移転した。当時の住所は東京府北多摩郡武蔵野村。畑や雑木林が広がり、後に校歌に謳われるように「土の育む武蔵原野の林」であった。学園の書籍、書類、机、椅子、什器、記念樹等の運搬には35台の荷馬車で5日間かかり、その光景はすこぶる壮観だったという。それから約100年、成蹊学園は武蔵野の豊かな自然の中、総合学園として発展。一方、吉祥寺も時代とともにさまざまな変化を続け、“住みたい街ナンバーワン”にも選ばれた。共に歴史を積み重ねて来た吉祥寺と成蹊学園。その絆の根底には吉



祥寺への移転を目前にこの世を去った創立者 中村春二の「地域の社会教育に貢献する学園へ」という強い思いが確かに息づいている。

本展示では、写真や古地図を通して吉祥寺と成蹊学園の歩みを振り返るとともに、地域との共生の歴史も紹介する。

展示内容 (時期により、展示内容の一部が変更となる場合があります)

1階 企画展示室

- 年表で見る成蹊学園の吉祥寺移転後の100年
- 写真で振り返る吉祥寺の100年
- 学園と地域の共生について
- 映像で見る吉祥寺(「井の頭公園 ふるさと～想いを繋ぐ場所～」など)

1階 ロビーラウンジ展示スペース

- 古地図で見る武蔵野

2階 ギャラリー

- 航空写真で見る校地の変遷



[主催] 成蹊学園史料館
〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1
TEL: 0422-37-3994 <https://www.seikei.ac.jp/gakuen/archive/>

[協力] 吉祥寺今昔写真館委員会
成蹊学園サステナビリティ教育研究センター
成蹊大学 小田宏信(経済学部教授)・見城武秀(文学部教授)

[資料提供] 延命寺
株式会社文伸/ぶんしん出版
武蔵野市
武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館

(本チラシに掲載している吉祥寺の古い街並みの写真は、鈴木育男氏(らかんスタジオ)が撮影されたものです)